

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成29年11月16日 VOL. 46

支え合いの地域づくりを推進するための事業を行いました！

平成29年10月28日（土）藤枝市役所大会議室にて、本市と藤枝市社会福祉協議会との共催で、『「アクティブシニア」による、支え合いの地域づくりに関する説明会』を開催しました。41名の参加者は、熱心に事例紹介や制度の説明に耳を傾けていました。

2団体による事例紹介

市内2つの団体による活動事例の紹介を行いました。ほっとな居場所「輪笑」の西山美紀子さんと、下間でふれあいサロンの活動を行っている「一五の会」の原田勝さんが、団体の生い立ちや日々の活動、今後の取り組み目標について熱のこもった説明を行いました。



↑居場所・ふれあいサロンの活動事例を発表

←さわやかクラブふじえだ連合会の事業説明

各事業の概要説明と相談会の実施

事例紹介後、社会福祉協議会の「キー坊大縁隊」事業やふれあいサロン・ふれあい会食会事業等、また、さわやかクラブふじえだ連合会の若手委員会委員長による事業紹介や介護保険法に基づく住民主体のサービスについて、各担当から参加者に説明しました。事業の仕組みや補助制度の概要説明後、個別相談会を実施し、今後の活動を見据えて担当職員との質疑応答が行われました。

↓相談会の様子



先進地の活動を学んできました



↑遊びリテーションの様子

11月10日（金）に、静岡県壮年熟期活躍プロジェクト実行委員会と本市との合同企画、「現場で学ぼう！バスツアー」を開催し、19名の参加者が貸切バスで浜松市と磐田市へ出かけました。浜松市の株式会社LCウェルネスでは、遊びとリハビリテーションを兼ねた“遊びリテーション”を一緒に体験し、磐田市の豊岡地区では、地区社協の活動とともに住民参加型の生活支援サービスについて学びました。

遊びを通しての機能訓練による介護予防や、日常生活におけるちょっとした困りごとに対する地域内での支援等について、自分にできることは何か考え、自身の活動に取り入れたり新たな活動を考えたりする機会になったバスツアーでした。



↑豊岡支所での説明